

【様式1】

緊急やむを得ない身体拘束に関する同意書

様

- 1 あなたの状態が下記の ABC をすべて満たしているため、緊急やむを得ず、下記の方法と時間帯において最小限度の拘束を行います。
- 2 ただし、解除することを目標に日々の様子を記録し、身体拘束適正化委員会で具体的に鋭意検討を行うことを約束致します。

記

A 切迫性 利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされる可能性が著しく高い	
B 非代替性 身体的拘束を行う以外に代替する方法がない	
C 一時性 身体的拘束が一時的なものである	
拘束が必要となる理由	
拘束の方法	
拘束の時間帯及び時間	
特記すべき心身の状況	
拘束開始及び解除の予定	<input type="checkbox"/> 開始予定 令和 年 月 日 時 から 解除予定 令和 年 月 日 時 まで 又は <input type="checkbox"/> 緊急やむを得ず必要な場合

上記のとおり実施致します。

令和 年 月 日

施設名 _____

施設長 _____ 印

記録者 _____ 印

(利用者・家族の記入欄)

上記の件について、説明を受け、確認しました。

令和 年 月 日

氏名 _____ 印

(本人との続柄) _____

【様式1】

緊急やむを得ない身体拘束に関する同意書（記載例）

様

- 1 あなたの状態が下記のABCをすべて満たしているため、緊急やむを得ず、下記の方法と時間帯において最小限度の拘束を行います。
- 2 ただし、解除することを目標に日々の様子を記録し、身体拘束適正化委員会で具体的に鋭意検討を行うことを約束致します。

記

A 切迫性 利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされる可能性が著しく高い	
B 非代替性 身体的拘束を行う以外に代替する方法がない	
C 一時性 身体的拘束が一時的なものである	
拘束が必要となる理由	他害行為のおそれがあり、他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされる可能性が著しく高いため。
拘束の方法	～な状況のとき、～のような身体拘束を行う。
拘束の時間帯及び時間	(対応に必要な時間)
特記すべき心身の状況	(利用者の特性や対応において注意すべき点など)
拘束開始及び解除の予定	<input type="checkbox"/> 開始予定 令和 年 月 日 時 から 解除予定 令和 年 月 日 時 まで 又は <input checked="" type="checkbox"/> 緊急やむを得ず必要な場合

上記のとおり実施致します。

令和 5 年 4 月 1 日

施設名 ○○○○○○○○

施設長 ○○ ○○ 印

(利用者・ご家族の記入欄)

上記の件について、説明を受け、確認しました。

令和 5 年 4 月 1 日

氏名 ○○ ○○ 印

(本人との続柄) 母